

北朝鮮核実験関連 環境放射能調査結果について

北朝鮮核実験に関連し、石川県では10月9日から環境放射線モニタリングを強化しています。

16日9時現在、空間放射線量率については、大きな変化は認められていません。

飲料水（原水）、土壌の測定では、異常値は観測されていません。

原子力安全対策室ホームページ参照：<http://atom.pref.ishikawa.jp/kita.html>

【今後の対応について】

核実験情報を踏まえ実施してきた今回の調査は、核実験後相当の時間を経過している中で、本県及び国が公表する全国調査で特段の異常が認められていないことなどから、空間放射線量率調査については、引き続き自動監視システム局における調査を継続しながら、その結果を、国に準じて一日1回公表（午前9時から翌日9時までの結果を同日午前9時半頃公表。ただし本日正午までの結果については、毎時公表）することといたしたくご協力願います。なお、県独自で行ってきた飲料水及び土壌の調査については、明後日まで継続し、それ以降については、一旦見合わせる予定でありますので、ご了知願います。

平成18年10月16日9時現在
原子力安全対策室
外線 076-225-1465
県庁内線 4234